

# 座間市地域包括ケア会議及び在宅医療推進協議会活動報告書

平成30年7月10日

チーム名	【在宅医療と介護の情報共有】チーム
実施年月日	平成28年8月～平成30年7月
内容	<p>平成28年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム編成、あんしんノートの活用と普及啓発のための説明会開催、ステッカー・ポスター作成の予算検討</li> </ul> <p>平成29年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あんしんノートについて各事業所で説明会とグループワーク開催、ポスターとステッカーのデザイン検討</li> </ul> <p>平成30年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あんしんノートのポスターとステッカーを4月に発注、介護保険リーフレットとホームページと広報に掲載、講演会開催</li> </ul>
チーム構成員	<p>リーダー； 高橋（あおば福祉サービス訪問介護事業所）</p> <p>サブリーダー； 景山（あおば福祉サービス相武台） 松山（マザーホームクリニック） 村山（相模台病院） 久保（ひまわり訪問看護リハビリステーション） 吉永（あおば薬局） 佐久川（あおば福祉サービス訪問看護訪問リハビリテーション）</p> <p>子会議限定メンバー：郷原（社協デイサービス） 室伏（福祉用具） 斉藤（かなめデイサービス）</p>
議 事 録	
議事	<p>《平成28年度》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、チーム編成 平成27年度に発足したチーム制を継続し、「在宅医療と介護の情報共有」の名称でチームを編成した。</li> <li>2、あんしんノートの普及啓発             <ol style="list-style-type: none"> <li>①ノートの利用に関する説明会を開催。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月18日 訪問看護事業所連絡会 参加。</li> <li>・11月21日 80名 ケアマネ協会主催多職種連携研修会 参加。</li> <li>・2月23日 40名 第1回通所介護の連絡協議会 参加。</li> </ul> </li> <li>②ポスターやステッカーの作成について予算等検討した。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種連携を行っている事業所用ステッカーとしてデザインを検討した。</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>3、あんしんノートの活用             <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウド式に移行していくことについて予算等検討していく方針とした。</li> </ul> </li> </ol> <p>《平成29年度》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、あんしんノートの普及啓発 周知研修班とポスター・ステッカー作成班に分かれて活動した。             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 《研修班》                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ノートの利用に関する事業所説明会を開催。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・4月12日 リハビリ協議会 参加。</li> <li>・7月26日 薬剤師会 参加。</li> <li>・9月5日 80名 ケアマネネットワーク講演会 参加。参加者全体の1/3程度が使用経験者だった。</li> </ul> </li> </ol> </li> </ol> </li> </ol>

	<p>(2) 市民への啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東建座間ハイツ」地区の介護事業所、医療関係者の駐車場確保の検討をした。</li> <li>・ケアマネ協議会と連携し、勉強会や事例検討等を通してケアマネにノートへの理解を促し、ケアマネが中心となって普及啓発をしてもらえるよう依頼する方針とした。</li> </ul> <p>② 《作成班》</p> <p>(1) ステッカー作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多数決の上「ひまわりデザイン」に決定した。各職種の人達が利用者を囲んでいる状況で、一角が空いているのは、皆さんにそこに入ってきて欲しいというデザインの意味がある。</li> <li>・サイズは 14 cm とした。</li> </ul> <p>(2) ポスター作製</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイズは A3 とした。</li> </ul> <p>(3) 完成品は、職種連携の取り組みや、ノートを利用している事業所に配布し活用する方針とした。</p> <p>《平成 30 年度》</p> <p>1、あんしんノートの普及啓発</p> <p>① 市民への啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険リーフレット最新号の 15 ページに写真入りで掲載した。</li> <li>・ホームページと広報に掲載した。</li> <li>・7 月 26 日 ケアマネ対象 講演会「医療と介護の連携、あんしんノートを含む取り組みについて」開催。</li> </ul> <p>② ポスター、ステッカー作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター500 枚、ステッカー5000 枚を発注した。(4 月)</li> </ul>
<p>今後の課題 まとめ</p>	<p>1、あんしんノートの存在を知らない事業所・市民も多く存在することを含め、普及活動チーム・連携支援室とも連携しながら活動していきたい。</p> <p>2、各連絡協議体にあんしんノート使用の依頼や普及を行ったが、結果として広まっているかは不明であるため、更なる取り組みが必要である。今後は ICT を使った連携も動き出すため、委員の意見により改善等が行える運用をしていきたい。</p> <p>3、駐車場が確保しづらいのは、地域住民に対して介護事業所が出向くことの理解が得られていない可能性がある。あんしんノートや医療連携の説明から、介護医療・多職種連携の面で関係性を作り、スムーズな支援を目指したい。</p>